

応用行動分析学を活用した適切な行動へと導く支援（要旨） －「気になる行動への支援ガイドブック」の活用を通して－

特別支援教育サブプログラム

比嘉 亮太

【指導教員】 名越 斉子 葉石 光一

【キーワード】 小学校 特別支援教育 応用行動分析学 機能的アセスメント

1. 問題の所在

小学校に勤務している筆者は特別支援教育コーディネーターとして校内委員会に関わってきた経験を通して、注意や叱責だけでは児童の問題行動の改善に繋がらないのではないかと考えていた。欧米では通常学校に在籍する児童の問題行動への支援方法の一つとして、児童の行動を「個人と環境との相互作用」と捉える応用行動分析学的アプローチの有効性を示す知見が一定に蓄積されてきている（武藤，2007）。応用行動分析学とは子どもの様々な行動を子どもや担任等の個人の要因と捉えず、「個人と環境との相互作用」と捉えることで不適切な行動が起こる背景にある相互作用を分析し、教育支援環境を改善するという視点で考える学問である（山本・池田，2005）。しかし、井上（2019）は応用行動分析学の実践である機能的アセスメントについて、そのアプローチを推進している自治体や学校は日本ではまだ少ないことを指摘している。そうした現状の中、森川・名越（2017，2018）は特別支援学校の学級担任が応用行動分析学に基づく支援を取り入れやすくなるよう、多くの知識や時間を要する従来の専門家向けの手続きやシートを改良し、対象児者及び学校環境への適合性を高めた「気になる行動への支援ガイドブック」（森川・名越，2017，2018）を作成し、その成果を得ている。そこで筆者は、これを小学校への適合性を高めたガイドブックに改良することで、小学校の学級担任が応用行動分析学を取り入れやすくなり、問題行動に対して適切な支援を行えるようになるのではないかと考えた。

2. 研究目的

先行研究の整理、小学校での試行、学級担任へのインタビューを通して「気になる行動への支援ガイドブック」（森川・名越，2017，2018）を小学校へ適合した「気になる行動への支援ガイドブック 小学校版」（以下ガイドブックとする）に改良することを目的とした。

3. 研究方法

まず、先行研究から得られた改良に関する留意点をもとに「気になる行動への支援ガイドブック」（森川・名越，2017，2018）を小学校への適合性を高めたガイドブック（試案）に改良した。次に、小学校の通常の学級（1学級）でのガイドブック（試案）の試行と、学級担任へのインタビューを通して課題と改良点を洗い出し、より小学校への適合性の高いガイドブックに改良した。

なお、小学校でのガイドブックの試行に際し、学校長、学級担任、対象学級児童の保護者に本研究の内容やデータの取り扱い方法、参加の任意性等を伝え、書面にて同意を得た。

4. 結果と考察

先行研究から、小学校での活用を想定したガイドブックには「個別への支援」だけでなく「学級全体への支援」でも活用できることが望ましいことがわかった。また、通常の学級での試行と学級担任へのインタビューを通して特別支援学校と小学校の教師が有する専門性の違いと、学級の在籍児童数の違いを考慮する必要があることも明らかになった。これらを踏まえ、以下のようにガイドブックを改良した。

① 「個別への支援」の改良

小学校の通常の学級は、1学級の児童数が40人（令和3年度より段階的に35人）以下であるため、学級担任は特定の児童を常に観察し続けることができない。筆者は、行動観察の前に問題行動の「機能（目的）」の仮説を立てておくことで観察しやすくなり、対象児童の強みを発見しやすくなるのではないかと考えた。そこで、機能的アセスメントの手続きに「問題行動の動機づけアセスメント尺度」（MAS：Motivation Assessment Scale；Durand,1990）を加えた。

② 「学級全体への支援」の改良

対象が複数人であることで、問題行動の背景にある相互作用の仮説が複数立ち、行動支援計画の内容が膨大となった。その結果、学級担任がどの支援から実行すべきか迷う様子が見られた。そこで、ガイドに沿って記入することで支援の優先順位が付き、実行しやすくなるようガイドとシート類を改良した。

5. 今後の課題

今回の研究は一事例での試行に基づくものであるため、改良したガイドブックの適応事例を蓄積し、その効果を検証し、必要に応じてさらに小学校へ適合したガイドブックに改良することが望まれる。

【主な参考文献】

- 森川明子・名越斉子（2017）応用行動分析学に基づく支援における文脈適合性（1）-特別支援学校で活用できる手続きやシートの検討，埼玉大学紀要，66（2），269-282
- 森川明子・名越斉子（2018）応用行動分析学に基づく支援における文脈適合性（2）-特別支援学校で活用できる手続きやシートの検討，埼玉大学紀要，67（2），71-82